

平成31年1月28日

松本市議会

議長 上條 俊道 様

松本市議会市役所新庁舎建設特別委員会

委員 上條 温

市役所新庁舎建設特別委員会行政視察報告書

市役所新庁舎建設特別委員会行政視察に参加しましたので、その概要について報告します。

記

1 期 日

平成30年10月22日（月）～23日（火） 2日間

2 参加者

委員16人、政策課長1人、議会事務局随員2人 計19人

3 視察先

群馬県 富岡市 10月22日（月）

東京都 町田市 10月23日（火）

神奈川県茅ヶ崎市 10月23日（火）

4 富岡市の調査結果

(1) 富岡市の概要

面積 122.85 km²（松本市の1/8） 人口 49,746人（松本市の1/5）

議員数 18人（松本市31人） 世界遺産富岡製糸場のあるまち

(2) 新庁舎建設までの経過

① 市民検討委員会（11回）（H22.8～H23.9）

② 新庁舎建設基本構想（H24.1～H24.3） 工事費30万円/m²

③ 新庁舎建設設計者選定公募型プロポーザル（H24.7～H24.10）
工事費27億円、総事業費31億円

④ 市民ワークショップ（3回）（H25.2～H25.7）

⑤ 新庁舎市民説明会（H25.12）

⑥ 新庁舎建設基本設計（H25.12～H26.1）

工事費 25 億円、総事業費 32.2 億円

- ⑦ 新庁舎基本設計の見直し（H26.5～H27.2） 市長選に伴うもの
工事費 32.7 億円、総事業費 39.9 億円
- ⑧ 事業予算の増額が議会で議決（H27.10）
工事費 39.4 億円、総事業費 47.1 億円
- ⑨ 入札（H27.12）
- ⑩ 請負契約の議決（H28.1）

（3） 質疑

Q 仮庁舎は？

A 空き地に建設したので仮庁舎は不要だった。

Q 市役所駐車場は有料？

A 市役所来庁者は無料。

Q 地震対応は？

A 免振ダンパーを設置

Q 世界遺産富岡製糸場とのかかわりは？

A 景観条例により市庁舎は 14m 以下とした。

Q 反省点は？

A 「人がガラスにぶつかる」、「サインが見にくい」との声が多い。
サイン表示の改善を検討中。有名建築家のサインは見にくい。

Q 市民貸し出し用会議室がある？

A 市で使用していないときに議会棟 1F 「しるくるひろば」を貸し出し
ている。

Q 消防、水道部局が庁舎内にないが？

A 近くの別棟にある。

Q 庁舎が市長選の争点になった理由は？

A 当初案は 4 棟構造で使いづらいのではないかという意見があった。見
なおし期間中に建築コストが上昇した。この間市民の新庁舎を巡る動き
は把握していない（なかった）。

Q 新庁舎のランニングコストは？

A 電気料△130 万円／年、水道料△110 万円／年、下水道料△12 万円／
年、
空調用ガス＋400 万円／年

（4） 所感

ガラスを多用してあるうえに、オープンスペースを広く取ってあるの
で開放的な印象が強い。半面、初来庁の市民の目線に立つと、オープン

スペースと執務室との仕切りがわかりにくい。職員にとっては執務スペースに余裕がない印象であった。課名表示、窓口表示、トイレ表示などの案内サインは見にくく、総じてデザイン重視で実用機能が弱い印象であった。

5 町田市の調査結果

(1) 町田市の概要

面積 71.55 km² (松本市の 1/14) 人口 432,348 人 (松本市の 1.8 倍)

議員数 36 人 (松本市 31 人)

首都圏有数の商業拠点、周辺に緑豊かな多摩丘陵地を抱える。

(2) 新庁舎建設の経過

- 1995 年 1 月 阪神淡路大震災
- 1996 年 3 月 本庁舎の耐震診断の結果、危険性が指摘された。
- 1999 年 11 月 自転車会社の工場跡地 18,000 m²を 48 億円で購入
(購入時には廃業した企業の救済という趣旨で、新庁舎用地とは決まっていなかった)
- 2000 年 6 月 議会に「庁舎等に関する特別委員会」設置
- 2001 年 6 月 「新庁舎庁内検討委員会」設置
- 2003 年 6 月 議会に「庁舎等検討特別委員会」設置
- 2003 年 4 月 庁舎問題について市民アンケート実施
- 2004 年 3 月 新庁舎位置を自転車会社の工場跡地に決定
- 2004 年 6 月 「新庁舎建設基本構想」策定
- 2005 年 5 月 「新庁舎建設基本計画」策定
- 2006 年 1 月 設計者が槇文彦氏に決定
- 2007 年 3～8 月 「市民ワークショップ」開催 (8 回)
- 2007 年 11 月 「新庁舎建設基本設計」完成
- 2009 年 7 月 「新庁舎建設実施設計」完成
- 2009 年 8 月 建設工事者が鹿島建設(株)に決定
(7 分類 66 項目による総合評価方式により決定)
- 2009 年 10 月 新庁舎建設工事起工
- 2012 年 3 月 竣工・引き渡し
- 2012 年 7 月 新庁舎開庁

(3) 質疑

Q PFI 等の検討は？

A PFI と直営とを検討したが直営で建設した。

別途、コンストラクション・マネージメント（CM）方式を採用した。

Q 新庁舎のランニングコストは？

A 資料を持っていない。当市は防衛省の補助対象市（146億円）

Q 新庁舎に対する市民の反応は？

A 庁内表示がわかりにくいという意見があった。デザイン優先の感あり。

Q その他反省点は？

A 屋上空調機器の修理スペースがない。

新庁舎内の職員数を設計では1500人としたが、結果的に1900人となっている。引っ越しに2か月くらいかかった。

（4） 所感

敷地はほぼ整形の1.8haに余裕をもって新庁舎を建築したと思わせる庁舎であった。吹き抜けの開放的なロビーの周辺に市民利用の多い窓口を1, 2階にまとめて配置し、耐震性、災害復興拠点機能を強化されていた。

新庁舎隣には立体駐車場（195台収容）、市民ホールがあり、これら施設の周囲を取り囲むように常緑樹が植えこまれており、緑豊かな公園庁舎となっている。

庁舎内の課名標記が「市民税課 205」の様に数字併記となっていた。市民にとってわかりやすいように配慮されていると感じた。

議会棟は映像配信設備が完備されている他、個室になった親子傍聴室まで完備されていた。

6 茅ヶ崎市

（1） 茅ヶ崎市の概要

面積 35.70 km²（松本市の1/27） 人口 239,348人（松本市とほぼ同数）

議員数 28人（松本市31人） 気候が温暖な首都圏のベッドタウン。

（2） 新庁舎建設の経過

平成22年 本庁舎の耐震診断結果I_s値0.25と判定

震度6強～7程度の地震で倒壊・崩壊する危険性が極めて高い水準

平成22年8月 本庁舎再整備基本方針策定

・ 14,000 m²～16,000 m²規模での早急な建て替え

- ・ 事業手法は直接発注方式
- ・ 総事業費は約 64 億円～72 億円

平成 25 年 12 月 議会に工事請負契約議案提出

(3) 市民参加

基本設計時点 市民ワークショップ（6回）、市民説明会（3回）、
視聴覚者協会、商工会議所、J C、設計管理協会等

実施設計時点 市民説明会（6回）、視聴覚者協会、身体障害者福祉
協会、商工会議所、J C、設計管理協会、建設業協会、
湘南地域連合

(4) 資金計画

事業費	新庁舎建設工事	6,400,000 千円
	付帯費用	800,000 千円（設計、外構、解体等）
	事業費合計	7,200,000 千円

財源内訳	地方債	2,245,500 千円
	市基金	1,500,000 千円
	県貸付金	666,000 千円
	一般財源	2,788,500 千円
	合計	7,200,000 千円

最終工事事業費 7,450,255 千円

(5) 新庁舎建物概要

敷地面積	23,238 m ²
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、地下 1 階柱頭免振構造
階数	地上 7 階、地下 1 階 高さ 30.95m
建築面積	5,386 m ²
延床面積	28,878 m ²

(6) 議場システム

理事者側席と議員側の 1 列目の机を可動式にして、議会以外での用途（宇宙教室）に使用可能とした。傍聴席後ろに特別傍聴席（個室 2 室）を設け、子ずれの方も気兼ねなく傍聴が可能。議員用机上に賛否用投票ボタンを設置。

(7) 所感

茅ヶ崎市役所新庁舎の隣には既存の分庁舎（地上 8 階、地下 1 階、延面積 7,927 m²）があつて、連絡通路で接続している。分庁舎には、福祉部門、教育委員会、会議室、食堂などが入っていた。分庁舎の隣は重機が入っていて解体作業中であつた。敷地は 2.3ha と広く、今後駐車場、広場（災害対策スペース）などが建設されるとのこと。新庁舎から市道を挟んだ向かいには、総合体育館、市民文化会館、中央公園、茅ヶ崎市駐車場があり、災害時はそれぞれ、救援物資受け入れ場所、臨時宿泊施設、広域避難場所となる。防災対策に配慮されていると感じた。